

総務委員会 所管事務調査報告書

令和7年4月23日

犬山市議会議長

柴 田 浩 行 様

総務委員長

岡 村 千 里

本委員会は、地方自治法第109条第2項及び犬山市議会会議規則第97条第1項の規定に基づき、下記の事項について調査したので、犬山市議会会議規則第102条の規定に基づき報告します。

記

1. 調査事項

投票率向上について

2. 調査目的

投票率の低さの原因は「政治への関心の低下」と若者の「政治離れ」が主な要因として挙げられている。

平成28年には、選挙権年齢が満20歳から18歳以上に引き下げられたが、依然として改善の傾向がない。

以上のことから、投票率向上を目指して調査研究を行う。

3. 調査方法

(1) 現状把握（関係団体との意見交換）

日 時 令和6年9月2日 午後2時15分から午後3時15分まで

場 所 401会議室

出席委員 5名（全員）

出席者 犬山市選挙管理委員会委員3名、犬山市選挙管理委員会事務局5名

主な意見

- ・地道な啓発運動で、一人一人の意識改革をしていくことが大切である。
- ・子ども達への主権者教育から、将来的な投票率アップに繋げていくことが必要ではないか。

(2) 委員間討議（意見集約）

日 時 令和6年10月15日 午後1時49分から午後2時13分まで

場 所 第1委員会室

出席委員 5名（全員）
主な意見 ・議員の日々の活動が最大のアピールではないか。
・主権者教育の必要性についてどう考えるか。

日時 令和6年12月17日 午前10時22分から午前11時19分まで
場所 第3委員会室
出席委員 5名（全員）
主な意見 ・新たな手法を考えていく時。掲示板のポスター、SNS等の在り方について犬山市選挙管理委員会事務局と話し合うのはどうか。
・投票所の問題について。ライドシェア車両の移動投票所活用についてはどうか。

(3) 犬山市選挙管理委員会事務局との意見交換会

日時 令和7年1月20日 午後1時59分から午後2時35分まで
場所 第1委員会室
出席委員 5名（全員）
出席者 書記長（経営部長）、書記長補佐（総務課長）、書記（総務課長補佐）
主な意見 ・期日前投票数が伸びているので、期日前投票所の充実も含め、投票しやすい環境づくりが課題である。
・選挙期間外の啓発活動を強化するのはどうか。
・主権者教育として、学校の取組の中で主権者として経験することにより、若者にどう関心を持たせていくかが肝要と思われる。
・日々の議員活動の積み重ねが、投票率のアップにつながる。

(4) 委員間討議（調査結果まとめ）

日時 令和7年1月29日 午後2時59分から午後4時21分まで
場所 第3委員会室
出席委員 5名（全員）
主な内容 1月20日の会議を踏まえ、市への提言のため意見集約を行った。

4. 調査結果

委員間討議を踏まえ、以下の４点について意見集約した。

- (1) 期日前投票所の充実も含め、投票しやすい環境づくりを検討すること。
- (2) SNSの積極的な活用を検討すること。具体的には、政見放送的な動画や公報をカラー化しネットで公表する等研究してもらいたい。
- (3) 選挙期間外の啓発活動を強化すること。
- (4) 主権者教育として、学校の取組の中で自治を経験することによる手法が有効と考える。